

令和4年度 事業報告

北区飛鳥山博物館

1. 館利用状況

1. 開館日数および入館者数

1) 開館日数 302日(3年度271日)

2) 入館者数 110,804人(3年度173,168人)

2. 常設展示

1) 概要 北区の歴史や自然、文化を14のテーマに分け、実物資料の他、大型模型・映像等を駆使し楽しく分かりやすい展示構成としている。主な展示は北区の古代を象徴する「豊島郡衙正倉」や弥生時代の「竪穴式住居」、近世のくらしを実感できる「水塚の主屋と物置」といった臨場感あふれる実物大建物の他、江戸の頃の北区について映像で紹介する「金輪寺の御座所」、荒川の水中和河川敷の動植物の様子が観察できるジオラマの「荒川の生態系」などがある。

2) 観覧者数 17,263人(3年度54,960人)

3) 音声ガイド

①概要 展示内容をわかりやすく伝えるために音声で解説する機器を無料で貸し出ししている。日本語・英語・中国語・ハングルで各コーナーの概要が聞けるほか、個別の資料の詳細な解説が聞ける(日本語のみ)。

②利用者数 87人(3年度51人)

3. 飛鳥山アートギャラリー

1) 第1室

①概要 北区ゆかりの大野五郎氏の絵画作品を展示。

②観覧者数 30,232人

※3年度は特別展覧会・わくわく展示・スポット展示の会場として使用。

2) 第2室

①概要 人間国宝・奥山峰石氏の鍛金作品を展示。

②観覧者数 22,998人(3年度18,518人)

2. 展 示

1. 実施概要

1. 特別展示室・閲覧コーナー

	回数	会期	営業日数	観覧者数
企画展	3回	99日間	(86営業日)	30,604人
特別展覧会	1回	31日間	(27営業日)	5,624人
わくわく展示	1回	39日間	(34営業日)	3,943人
学校対応展示	1回	51日間	(44営業日)	6,778人
スポット展示	1回	30日間	(26営業日)	4,309人
ミニ展示	1回	38日間	(31営業日)	7,214人
合 計	8回	288日間	(248営業日)	58,472人
(3年度	8回	258日間	(201営業日)	31,628人)

2. 常設展示室内 など

	回数	会期	営業日数
常展活用展示	2回	157日間	(135営業日)
合 計	2回	157日間	(135営業日)
(3年度	2回	344日間	(236営業日)

2. 実施内容

【企画展】

1. 令和3年度春期企画展「幻想の江戸ー異文化のまなざしに映った他者・表象・言説ー」

1. 概 要 幕末に江戸とその郊外を訪れ、さまざまな記録を残した欧米人は思いのほか多く、確認するだけでも30人以上を数える。これらの外国人が記した見聞記、旅行記などのトラベルライティングをひもとくと、往時は江戸の周縁地域であった飛鳥山・滝野川・王子稻荷への言及が多くみられ、また広がる景観への讃嘆や、地域の人々に対する親愛感あふれる印象が書き残されている。
- その一方で、言葉や文化を異にする他者が出会うとき、さながら鏡の中をお互いにのぞき込むかのように、他者の表象と自己への認識の交錯が露わになり、ときに眼差しの力学によ

っては、西欧列強によるコロニアリズムの表象が立ち現れることもある。

本展は、このような文化表象に対する問いかけにもとづき、都市江戸の景物や北区地域の光景を中心に異文化の接触が、どのように絵画表象や言説としてイメージを形作っていったのかを改めて展望し、異文化交流の姿を展観するものとして、前近代から近代へと変遷を遂げた地域の姿を見つめなおす機会とした。

- 2. ね ら い 前近代から近代へと変遷をとげた地域像を、異国人の視点から紹介し、地域の魅力発信の一助とする。
- 3. 対 象 一般
- 4. 会 期 令和4年4月1日（金）～5月14日（土）
総会期：令和4年3月23日（水）～5月14日（土）
- 5. 日 数 44日間（38営業日）
総日数53日間（46営業日）
- 6. 会 場 特別展示室・講堂・ホワイエ
- 7. 観 覧 料 無料
- 8. 展 示 資 料 染井王子巣鴨辺絵図・ステレオ写真 王子の料理屋・絵本江戸土産・江戸自慢三十六興 飛鳥山投土器 など約80点
- 9. 観 覧 者 数 14,546名
総観覧者数 20,664名
- 10. 担 当 石倉孝祐

2. 秋期企画展「縄文料理と弥生ごはん」

- 1. 概 要 貝塚や低地の遺跡、あるいは火災にあった住居からは、骨や種子など本来は残りにくい有機質の食材が出土する。このような遺存体を調べると、当時の人がどのようなものを食していたのかがわかる。また、土器や石器からはどのようにして食材を確保し、調理したのかがわかる。今回の展示では縄文人が、弥生人がどのようなものを食べていたのか、そしてどんな道具を使っていたのかを探る展示とした。
- 2. ね ら い 食という身近なテーマを通じて考古学に親しんでもらう。
- 3. 対 象 一般
- 4. 会 期 10月29日（土）～12月11日（日）
- 5. 日 数 44日間（38営業日）
- 6. 会 場 特別展示室
- 7. 観 覧 料 無料

8. 展 示 資 料 北区西ヶ原貝塚出土「矢毒の痕跡のあるシカの下顎骨」・北
区七社神社前遺跡出土「種実圧痕のある土器」・復元縄文犬
「藤丸」・千葉市加曽利貝塚出土銚・市川市曾谷貝塚出土鈎
針・東村山市下宅部遺跡出土オニグルミ・京都府深草遺跡出
土磨製穂摘み具・多摩市多摩ニュータウンNo.245遺跡出土
打製穂摘み具・逗子市池子遺跡群出土竪杵（神奈川県指定重
要文化財）・復元広鋏 など約150点

9. 観 覧 者 数 10,173名

10. 担 当 鈴木直人

3. 春期企画展「I♡（アイラブ）スーパー・・・スーパーマーケットのチラシ にみる昭和」

1. 概 要 セルフサービス式のスーパーマーケットが日本に導入された
のは昭和20年代後半のこと。昭和30年代に入るとセルフ
サービスの店が急速に増加していった。北区でも昭和37年
に新装開店した王子の「総合食品 堀文（ほりぶん）」が数
年のうちにスーパーに転換して周辺から広く買物客を集め、
その後も区内各所に登場したスーパーは地域住民の生活を
支えてきた。この企画展では、スーパーが躍進した昭和の高
度経済成長期に焦点をあて、「堀文（ほりぶん）」の当時の
チラシを通して時代のニーズに対応してきたスーパーの奮
闘ぶりや人々の暮らしの移り変わりを紹介した。

2. ね ら い 寄贈資料を活用しながら、地域への関心を促す。

3. 対 象 一般

4. 会 期 令和5年3月21日（火・祝）～3月31日（金）

総会期：令和5年3月21日（火・祝）～5月14日（日）

5. 日 数 11日間（10営業日）

総日数55日間（48営業日）

6. 会 場 特別展示室・ホワイエ

7. 観 覧 料 無料

8. 展 示 資 料 レジスター・電話交換台の受話器・チラシ（スーパー完成セ
ール）・買い物カゴ・電気炊飯器 など約90点

9. 観 覧 者 数 5,885名

10. 担 当 久保埜企美子

【特別展覧会】

1. 第21回人間国宝奥山峰石と北区の工芸作家展

- | | | |
|---------|---|--|
| 1. 概要 | 要 | 今年度第21回を迎える本展では、北区在住の人間国宝・奥山峰石氏と、北区とつながりのある17名の作家にご参加いただき、金工・陶芸・人形・ガラス・刺繍など、多彩なジャンルの作品を一堂に展示した。 |
| 2. ねらい | い | 区民に美術工芸作品を身近に鑑賞する機会を供し、美術工芸分野に関心がある層の来館を促す。 |
| 3. 対象 | 象 | 一般 |
| 4. 会期 | 期 | 9月10日(土)～10月10日(月・祝) |
| 5. 日数 | 数 | 31日間(27営業日) |
| 6. 会場 | 場 | 特別展示室・ホワイエ・講堂 |
| 7. 観覧料 | 料 | 無料 |
| 8. 展示資料 | 料 | 彫金、鍛金、木漆、陶芸、人形、七宝、友禅、ガラス、鍍金、刺繍など 約60点
【出品作家】※五十音順・敬称略
浅井盛征〈彫金〉・岩本英子〈人形〉・太田淑江〈友禅〉
・奥山峰石〈鍛金〉・金森三恵子〈鍛金〉・鎌倉愛子〈人形〉
・氣賀澤雅人〈ガラス〉・小林輝子〈七宝〉・齋藤照英〈彫金〉
・高橋和則〈陶芸〉・塚山洋子〈人形〉・繁昌孝二〈漆芸〉
・藤江聖公〈彫金〉・藤田政利〈鍛金〉・前田宏智〈彫金〉
・松本隆一〈鍍金〉・宮島正志〈陶芸〉・もり*みなこ〈刺繍〉 |
| 9. 観覧者数 | 数 | 5,624人 |
| 10. 担当 | 当 | 久保埜企美子 |

【夏休みわくわくミュージアム・展示】

1. 夏休みわくわくミュージアム☆2022 夏休みわくわく展示「Made in北区を探せ！」

- | | | |
|--------|---|---|
| 1. 概要 | 要 | 北区で誕生したさまざまな「Made in北区」と共に、かつてあった商店や工場に関連した資料を展示。 |
| 2. ねらい | い | 自由研究への素材提供。 |
| 3. 対象 | 象 | 小中学生と保護者・飛鳥山公園利用者 |
| 4. 会期 | 期 | 7月21日(木)～8月28日(日) |

- 5. 日 数 39日間（34営業日）
- 6. 会 場 特別展示室
- 7. 観 覧 料 無料
- 8. 展 示 資 料 種袋、からみ煉瓦、パインミシンなど 約20点
- 9. 観 覧 者 数 3,943人
- 10. 担 当 谷口とし

【学校対応展示】

1. 学校対応事業展示「来て、見て、知って！昔の暮らし」展

- 1. 概 要 小学校中学年社会科での单元「古い道具と昔の暮らし」に対応する事業として行われる「来て、見て、知って！昔の暮らし」の展示部門を、土曜・日曜・祝日と平日の学校の団体利用のない時間帯に一般開放した。館所蔵の生活用具資料や昔の北区を写した写真を「Ⅰ道具のうつりかわり（かなり昔）」「Ⅱ道具のうつりかわり（けっこう昔）」「Ⅲ北区のうつりかわり」の3コーナーに分けて展示した。
- 2. ね ら い 昔の人々の暮らしぶりの理解と道具や町の変化を学ぶ機会とする。
- 3. 対 象 小学生および一般
- 4. 会 期 令和5年1月7日（土）～2月28日（火）
- 5. 日 数 51日間（44営業日）
- 6. 会 場 特別展示室
- 7. 観 覧 料 無料
- 8. 展 示 資 料 氷冷蔵庫・ちゃぶ台・白黒テレビなど 約80点
- 9. 観 覧 者 数 6,778名
- 10. 担 当 佐々木優・工藤晴佳

【スポット展示】

1. 収蔵資料展示「ASUKAYAMAセレクション5★2022★ 学芸戦隊キュレーター 思いを込めて資料（これ）を推します！」

- 1. 概 要 普段は収蔵庫に保管されている収蔵資料の中から5点を選んで展示。今回は学芸員を前面に出し、5人がそれぞれ一推しの資料を紹介する展示とした。
- 2. ね ら い 収蔵資料の活用。資料の新たな視点の提供。
- 3. 対 象 一般

- 4. 会 期 5月28日(土)～6月26日(日)
- 5. 日 数 30日間(26営業日)
- 6. 会 場 特別展示室
- 7. 観 覧 料 無料
- 8. 展 示 資 料 西ヶ原貝塚の深鉢形土器、『今昔対照江戸百景』、春日湯資料、株式会社佐藤製衡所製上皿棹秤、クワ
- 9. 観 覧 者 数 4,309人
- 10. 担 当 鈴木直人・安武由利子・佐々木優・工藤晴佳・谷口とし・田中葉子

【 ミニ展示 】

1. アンコール展示「ドナルド・キーン展 私の愛した日本」

- 1. 概 要 日本と日本文学を愛したドナルド・キーン氏の生い立ちから日本文学との出会い、日本の作家との交流、研究者・教育者としての業績、西ヶ原での生活などを年代順に追いながら、その奥深く魅力的な人物像をパネルで紹介した。
※平成24年に開催した展覧会を再編して行った。
- 2. ね ら い ドナルド・キーン生誕100年記念事業(北区主催)とし、キーン氏のことを知っていただく機会とする。
- 3. 対 象 一般
- 4. 会 期 2月22日(水)～3月31日(金)
総会期：3月22日(水)～5月14日(日)
- 5. 日 数 38日間(31営業日)
総日数82日間(69営業日)
- 6. 会 場 3F 閲覧コーナー
- 7. 観 覧 料 無料
- 8. 展 示 資 料 紹介パネル・著書など 24点
- 9. 観 覧 者 数 7,214人
- 10. 担 当 久保埜企美子

【 常展活用展示 】

1. 回想のためのテーマ展示「オボエテマスカ？ー懐かしの暮らしと道具ー」

- 1. 概 要 常設展示室内の水塚の復元家屋付近に、昭和初期から高度成長期までの懐かしい暮らしの道具や写真などを展示した。

- 2.ねらい 認知症予防に有効とされ高齢者福祉の現場で注目されている回想法を取り入れた展示とし、観覧者がそれぞれの思い出の引き出しを開け、懐かしい昔の思い出を呼び起こしてもらおう。
- 3.対象 一般
- 4.会期 4月1日(木)～6月19日(日)
- 5.日数 80日間(69営業日)
- 6.会場 常設展示室
- 7.観覧料 大人300円・障がい者150円・65歳以上150円・小中高・100円(常設展示観覧料)
- 8.展示資料 昭和初期から高度成長期までの生活道具など 約50点
- 9.観覧者数 参考3,572人(常設展示室観覧者数)
- 10.担当 久保埜企美子

2. 700年の時を超えて—王子村と王子神社—

- 1.概要 鎌倉時代末に王子の地に鎮座した若一王子社(近世では王子権現・近代以降は王子神社と称する)の歴史と文化を紹介する展示。中世の在地領主豊島氏の動向、熊野三山領荘園豊島庄の存在と年貢負担、熊野三山への遠隔地参詣の実態、さらに関東公方や戦国大名後北条氏・徳川氏との関わり、王子田楽の伝承、明治初期の准勅祭社列格、そして戦後の歩みを分かりやすく展示した。
- 2.ねらい 王子神社の歴史を通して、地域理解を深める。また展示を通して、北区指定有形文化財の王子田楽・若一王子社縁起絵巻など、身近な文化に親しむ機会とする。
- 3.対象 一般
- 4.会期 7月16日(土)～9月30日(金)
- 5.日数 77日間(66営業日)
- 6.会場 常設展示室
- 7.観覧料 大人300円・障がい者150円・65歳以上150円・小中高100円(常設展示観覧料)
- 8.展示資料 吾妻鑑・むらさきの一もと・若一王子宮略縁起・江戸名所記(複製)など 約25点
- 9.観覧者数 参考2,445人(常設展示室観覧者数)
- 10.担当 石倉孝祐

3. イベント

1. 実施概要

夏休みわくわくミュージアム	1回	39日間(34営業日)
合計	1回	39日間(34営業日)
	(3年度 1回	40日間 35営業日)

2. 実施内容

1. 夏休みわくわくミュージアム☆2022

1. 概要 博物館で北区の魅力を再発見してもらうために、館内各地でさまざまな催し物を行った。特別展示室では「Made in北区を探せ!」を実施(概要は夏休みわくわくミュージアム展示参照)。この展示に関連してイベント「コン吉と探せ! Made in北区」を実施。館内の各所に掲示してあるキーワードを集めてクイズに答え、正解者に野菜消しゴムをプレゼントした。また、体験学習室を中心に講座を開催した(詳細は夏休みわくわくミュージアム講座参照)。
2. ねらい 夏休みの自由研究の宿題につながる催し物とする。また、イベント「コン吉と探せ! Made in北区」は未就学児でも博物館を楽しんでもらうために実施。
3. 対象 小中学生とその家族
4. 会期 7月21日(木)~8月28日(日)
5. 日数 39日間(34営業日)
6. 会場 特別展示室・館内各所・体験学習室
7. 担当 谷口とし・安武由利子

4. 講座・講演会

1. 実施概要

	講座数	実施回数	参加者数
一般向け講座・講演会	46講座	56回	1,671名
展示関連講座	6講座	7回	132名
夏休みわくわく講座	14講座	26回	320名
合計	66講座	89回	2,123名
	(3年度 6講座	10回	119名)

2. 実施内容

【一般向け講座・講演会】

※特に記載のないものは無料

1. 文化財めぐり－王子編－

1. 内 容 区・都・国指定の文化財をめぐりながら現地で解説をした。
2. ね ら い 指定文化財に対する周知を図ることで、文化財保護への関心を高める。
3. 対 象 一般
4. 開 催 日 5月13日（金）
5. 開 催 場 所 飛鳥山碑・「洋紙発祥之地」記念碑・旧醸造試験所第一工場・王子神社 等
6. 費 用 一般 600円・65歳以上 450円（観覧料など）
7. 講 師 山口隆太郎・田中葉子
8. 参 加 者 数 18名（定員20名・申込28名）
9. 備 考 継続講座

2. 北区民俗学講座「北区の旧村地域を歩く！－田端村編－」

1. 内 容 参加者の方々と旧田端村地域をめぐり、地域の成り立ちや特徴を見て歩いた。
2. ね ら い 自身が暮らす地域に対し、新たな視点を獲得することで地域への愛着を深める。
3. 対 象 一般
4. 開 催 日 5月15日（日）
5. 開 催 場 所 東灌森稻荷神社・大龍寺・田端不動尊・東覚寺・田端八幡神社・与楽寺 等
6. 講 師 工藤晴佳

- 7. 参加者数 15名(定員20名・申込34名)
- 8. 備考 継続講座

3. 北区遺跡学講座 2022「西ヶ原遺跡群」

- 1. 内容 北区内の遺跡に注目して、詳しく解説するシリーズ講座。博物館で座学を行った後に現地を見学した。
- 2. ねらい 区内遺跡や考古資料への理解や関心を高める。
- 3. 対象 一般
- 4. 開催日 5月21日(土)
- 5. 開催場所 講義：講堂
見学：七社神社前遺跡・御殿前遺跡 等
- 6. 講師 牛山英昭
- 7. 参加者数 20名(定員20名・申込53名)
- 8. 備考 継続講座

4. 『万葉集』からたどる人々の暮らし

- 1. 内容 日本最古の和歌集である『万葉集』に残る様々な歌を読みながら、古代の人々の暮らしをたどった。
- 2. ねらい 民衆の様子を歌で記した『万葉集』を読み解くことで、当時の豊島郡の人々の暮らしへの理解を深める。
- 3. 対象 一般
- 4. 開催日 5月22日(日)
- 5. 開催場所 講堂
- 6. 講師 谷口とし
- 7. 参加者数 43名(定員50名・申込67名)
- 8. 備考 新規講座

5. 江戸のお仕事、紹介します キラキラ系ファッション業界の巻

- 1. 内容 爛熟を極めた近世後期の髪型や化粧品など、江戸のモードを支えた諸職について、画像資料も交えて分かりやすく紹介した。
- 2. ねらい 江戸文化に親しむとともに、モードを支えた諸職について認識を深める機会とする。
- 3. 対象 一般
- 4. 開催日 5月28日(土)
- 5. 開催場所 講堂

- 6. 講 師 石倉孝祐
- 7. 参加者数 30名（定員40名・申込37名）
- 8. 備 考 新規講座

6. 歩く勉強会 リチギにたどる区界 Part 2

- 1. 内 容 北区の区界の一部を歩いてたどりながら、周辺地域の環境や暮らしの変遷などについて解説した。
- 2. ね ら い 現地を訪ねることで地域への関心と理解を深める。
- 3. 対 象 一般
- 4. 開 催 日 5月29日（日）
- 5. 開 催 場 所 座学：講堂
巡見：東田端から田端新町、昭和町、堀船地域の区界
- 6. 費 用 100円（資料代）
- 7. 講 師 久保埜企美子
- 8. 参加者数 18名（定員20名・申込37名）
- 9. 備 考 継続講座

7. 北区ジュニア考古学クラブ2022

- 1. 内 容 小中学生向けのクラブ活動。1年を通して学芸員と一緒に大昔の日本について調査した。第1回は博物館で縄文時代のくらし調べと貝製の腕輪づくり、第2回は、博物館で縄文土器づくり、第3回は東京都埋蔵文化財センターで縄文村の見学、第4回は東京都埋蔵文化財センター大塚分室で資料整理作業の見学、第5回は博物館で縄文ポシエット作り、第6回は加曽利貝塚と加曽利貝塚博物館の見学、第7回は当館の企画展「縄文料理と弥生ごはん」の見学、第8回は古墳についてのお話と飛鳥山1号墳の見学、第9回は保渡田古墳群と総社古墳群を見学した。
- 2. ね ら い 考古学への興味を高める。新たな利用者層の拡充。
- 3. 対 象 考古学に興味のある小学3年生～中学生
- 4. 開 催 日 6月5日（日）・7月17日（日）・8月7日（日）・8月26日（金）・9月25日（日）・10月8日（土）・11月20日（日）・3月12日（日）・3月25日（土）計9回
- 5. 開 催 場 所 体験学習室・常設展示室・特別展示室・東京都埋蔵文化財センター・東京都埋蔵文化財センター大塚分室・加曽利貝塚博物館・加曽利貝塚・かみつけの里博物館・保渡田古墳

群・総社古墳群

- 6. 費用 400円（材料費など）
- 7. 講師 安武由利子・鈴木直人
- 8. 参加者数 延べ83名（定員8名・申込44名）
- 9. 備考 継続講座

8. 文化財めぐりー西ヶ原編ー

- 1. 内容 区・都・国指定の文化財をめぐりながら現地で解説をした。
- 2. ねらい 指定文化財に対する周知を図ることで、文化財保護への関心を高める。
- 3. 対象 一般
- 4. 開催日 6月11日（土）
- 5. 開催場所 渋沢家飛鳥山邸・西ヶ原一里塚・多紀家墓所・旧古河氏庭園等
- 6. 費用 1,150円（入園料など）
- 7. 講師 山口隆太郎・田中葉子
- 8. 参加者数 15名（定員20名・申込34名）
- 9. 備考 継続講座

9. 地図で読み解く北区の近代

- 1. 内容 古い地図や写真を素材にまちの変遷をたどりながら、北区がどのように見られてきたかを紹介した。
- 2. ねらい 北区の歴史への興味関心を高める。日常（散歩など）で何気なく使える知識を学ぶ。
- 3. 対象 一般
- 4. 開催日 6月12日（日）
- 5. 開催場所 講堂
- 6. 講師 佐々木優
- 7. 参加者数 35名（定員40名・申込102名）
- 8. 備考 新規講座

10. 江戸のお仕事、紹介します ファブリック系ファッション業界の巻

- 1. 内容 呉服屋や上絵師・半襟屋・紺屋などの諸職について、画像資料も交えて分かりやすく紹介した。
- 2. ねらい 江戸文化に親しむとともに、モードを支えた諸職について認識を深める機会とする。

- 3. 対 象 一般
- 4. 開 催 日 6月18日(土)
- 5. 開 催 場 所 講堂
- 6. 講 師 石倉孝祐
- 7. 参 加 者 数 44名(定員50名・申込51名)
- 8. 備 考 新規講座

11. 助一郎日記を読むーお富士さんの変遷と明治44年の富士登山ー

- 1. 内 容 十条に生まれ育った高木助一郎の日記を読みながら、十条富士塚での祭礼「お富士さん」や富士登山の様子を解説した。
- 2. ね ら い 指定文化財である「高木助一郎日記」の活用。資料(日記)を読む楽しさを伝える。十条地域の富士講活動について知る。
- 3. 対 象 一般
- 4. 開 催 日 6月26日(日)
- 5. 開 催 場 所 講堂
- 6. 講 師 田中葉子
- 7. 参 加 者 数 39名(定員50名・申込48名)
- 8. 備 考 新規講座

12. 考古楽講座〈中級編〉考古学を学ぶー貝塚の話・中里貝塚ー

- 1. 内 容 貝塚の常識を覆す大発見となった北区中里貝塚(国指定史跡)について、模型などを使って詳しく解説した。
- 2. ね ら い 区内遺跡への興味喚起。中里貝塚の周知(整備基本計画の一環)。
- 3. 対 象 一般
- 4. 開 催 日 7月3日(日)
- 5. 開 催 場 所 講堂
- 6. 費 用 100円(資料代)
- 7. 講 師 安武由利子
- 8. 参 加 者 数 37名(定員40名・申込101名)
- 9. 備 考 継続講座

13. 大人の浮世絵鑑賞講座

- 1. 内 容 近年、教育やビジネスの現場でも注目されている鑑賞法で、

- いつもより深く浮世絵を鑑賞した。
2. ね ら い 対話型鑑賞という鑑賞法を用いて、講座参加者に主体的・対話的で深い学びを促す。
 3. 対 象 一般
 4. 開 催 日 7月10日（日）
 5. 開 催 場 所 講堂
 6. 講 師 工藤晴佳
 7. 参 加 者 数 25名（定員30名・申込120名）
 8. 備 考 継続講座

14. 江戸のお仕事、紹介します フードサービス業界の巻

1. 内 容 居酒屋やてんぷら・鮎・蕎麦などに関わる諸職について、画像資料も交えて分かりやすく紹介した。
2. ね ら い 江戸文化に親しむとともに、モードを支えた諸職について認識を深める機会とする。
3. 対 象 一般
4. 開 催 日 7月16日（土）
5. 開 催 場 所 講堂
6. 講 師 石倉孝祐
7. 参 加 者 数 36名（定員40名・申込105名）
8. 備 考 新規講座

15. 第37回新聞から読む考古学－2022年上半期を振り返る－

1. 内 容 新聞を賑わす考古学の記事の中から、これはという記事をピックアップして解説した。
2. ね ら い 考古学の世界を楽しみ、理解を深める。
3. 対 象 一般
4. 開 催 日 7月17日（土）AM・PM 計2回
5. 開 催 場 所 講堂
6. 費 用 100円（資料代）
7. 講 師 鈴木直人
8. 参 加 者 数 計59名（定員各50名・申込計69名）
9. 備 考 継続講座

16. 皇妃エリザベートが見た王子田楽

1. 内 容 日本とオーストリアは明治2年（1869）に国交が結ばれ

た。修交の証にオーストリア皇后に贈られた画帳に収録された王子田楽の絵を中心に、明治初期の王子田楽の姿を解説した。

2. ね ら い 絵画表象に描かれた民俗芸能の、時系列による変容の姿を分かりやすく紹介する。
3. 対 象 一般
4. 開 催 日 8月6日（土）
5. 開 催 場 所 講堂
6. 講 師 石倉孝祐
7. 参 加 者 数 39名（定員40名・申込61名）
8. 備 考 新規講座

17. 鹿島紡績所を知る

1. 内 容 明治のはじめに設置された、民間の紡績工場・鹿島紡績所と、設置者である鹿島万平を紹介した。
2. ね ら い 水利と工場地の関連について知る。北区の歴史への興味関心を高める。
3. 対 象 一般
4. 開 催 日 9月18日（日）
5. 開 催 場 所 滝野川会館会議室
6. 講 師 佐々木優
7. 参 加 者 数 24名（定員40名・申込45名）
8. 備 考 新規講座

18. 旧松澤家住宅古民家解説会

1. 内 容 区指定有形文化財「旧松澤家住宅」の建物の見どころなどを解説した。
2. ね ら い 古民家に対する理解を促進し、ふるさと農家体験館の周知を図る。
3. 対 象 一般
4. 開 催 日 10月8日（土）AM・PM 計2回
5. 開 催 場 所 北区ふるさと農家体験館
6. 講 師 山口隆太郎
7. 参 加 者 数 計38名（定員各20名・申込計38名）
8. 備 考 継続講座

19. 川柳と名所図会でたどる西ヶ原・飛鳥山

1. 内 容 江戸時代の川柳や『江戸名所図会』を通して、西ヶ原から王子、飛鳥山の史跡・名所を紹介した。
2. ね ら い 地域の見どころを紹介する。
3. 対 象 一般
4. 開 催 日 10月15日（土）
5. 開 催 場 所 講堂
6. 講 師 石倉孝祐
7. 参 加 者 数 48名（定員40名・申込65名）
8. 備 考 新規講座

20. 学び舎に響く歌声「北区の校歌」

1. 内 容 区内小学校の校歌を題材に、小学校校歌の歌詞の変容と郷土の関わりを読み解いた。
2. ね ら い 近代の区内小学校の校歌に表現された郷土観を通して、地域への理解を深める。
3. 対 象 一般
4. 開 催 日 10月16日（日）
5. 開 催 場 所 講堂
6. 講 師 工藤晴佳
7. 参 加 者 数 11名（定員50名・申込16名）
8. 備 考 新規講座

21. 北区遺跡学講座 2022「道合遺跡」

1. 内 容 北区内の遺跡に注目して、詳しく解説するシリーズ講座。博物館で座学を行った後に現地を見学した。今回は道合遺跡を訪ねた。
2. ね ら い 区内遺跡や考古資料への理解や関心を高める。
3. 対 象 一般
4. 開 催 日 10月22日（土）
5. 開 催 場 所 講義：講堂
見学：道合遺跡
6. 講 師 高坂勇佑
7. 参 加 者 数 19名（定員20名・申込28名）
8. 備 考 継続講座

22. 『将門記』からひも解く武士たち

1. 内 容 平安末期の武士の様子を記した『将門記』を読み解くとともに、神田明神や将門塚など後世に残る平将門ゆかりの地を巡った。
2. ね ら い 古代の武士たちを資料ならびに関係する場所を巡ることで、中世で活躍する武士団へのさらなる理解を深める。
3. 対 象 一般
4. 開 催 日 10月23日（日）
5. 開 催 場 所 座学：講堂
巡見：神田明神・兜神社・将門塚 等
6. 講 師 谷口とし
7. 参 加 者 数 14名（定員20名・申込43名）
8. 備 考 新規講座

23. 国史跡指定100年 一里塚をめぐる

1. 内 容 北区の西ヶ原一里塚と板橋区の志村一里塚の現地解説を行い、平尾一里塚跡から旧中山道を歩いた。
2. ね ら い 指定文化財に対する周知を図ることで、文化財保護への関心を高める。
3. 対 象 一般
4. 開 催 日 10月29日（土）
5. 開 催 場 所 志村一里塚・平尾一里塚跡・近藤勇と新選組隊士供養塔・西ヶ原一里塚 など
6. 講 師 吉田政博・神子美涼（以上、板橋区教育委員会文化財係学芸員）森田日菜子、布施雄基（以上、板橋区教育委員会文化財係主事）・山口隆太郎・田中葉子
7. 参 加 者 数 18名（定員20名・申込25名）
8. 備 考 新規講座 板橋区教育委員会文化財係とのコラボレーション

24. 文芸で読み解く北区の近代

1. 内 容 文芸作品に書かれた東京や北区を題材に風物やまちの移り変わりを見つめ、時代を読み解くことを試みた。
2. ね ら い まちや風物の変化を実際に体験した人々の文章を通して、くらしや時代の変化を学び取る。
3. 対 象 一般

4. 開催日 10月30日(日)
5. 開催場所 講堂
6. 講師 佐々木優
7. 参加者数 21名(定員40名・申込24名)
8. 備考 新規講座

25. ちびっこ体験講座「あすかやまのどんぐりでおもちゃをつくろう！」

1. 内容 飛鳥山公園で拾ったどんぐりを使って、でんでん太鼓やマラカスなど音のなるおもちゃを作った。
2. ねらい 利用者層の拡充。
3. 対象 3～5歳児と保護者
4. 開催日 11月5日(土)
5. 開催場所 体験学習室・飛鳥山公園
6. 費用 100円(材料費)
7. 講師 安武由利子
8. 参加者数 10名(定員16名・申込27名)
9. 備考 継続講座

26. 人はそこまで工夫を重ねるのか！豆腐万華鏡

1. 内容 江戸時代の料理書『豆腐百珍』の中から数種類の豆腐料理を紹介し、江戸グルメの世界について分かりやすく解説した。
2. ねらい ユネスコ世界遺産に認定された和食文化。本講座は、江戸文化に親しむとともに、身近な食文化の奥深さについて認識を深める機会とする。
3. 対象 一般
4. 開催日 11月12日(土)
5. 開催場所 講堂
6. 講師 石倉孝祐
7. 参加者数 40名(定員40名・申込52名)
8. 備考 新規講座

27. 文化財講演会「銭湯からまちを考える」

1. 内容 国登録有形文化財(建造物)の銭湯「稲荷湯」の見どころや、銭湯からみた地域の絆など、銭湯の魅力について外部講師の方に語っていただいた。

- 2. ね ら い 国登録有形文化財「稲荷湯」について周知を図る。
- 3. 対 象 一般
- 4. 開 催 日 11月13日（日）
- 5. 開 催 場 所 講堂
- 6. 費 用 100円（資料代）
- 7. 講 師 栗生はるか氏（一般社団法人せんとうとまち代表理事）・
牧野徹氏（一般社団法人せんとうとまち副代表）
- 8. 担 当 山口隆太郎
- 9. 参 加 者 数 46名（定員50名・申込60名）
- 10. 備 考 継続講座

28. ドイツ人から見た王子、江戸文化

- 1. 内 容 江戸時代、江戸や王子に訪れたドイツ人たちの記録をもとに、ドイツ人の視点からみた王子という地域、そして江戸文化の様相を探った。
- 2. ね ら い ドイツ人ハイネ著『日本』に記載された江戸の様子や表現されているドイツ語の言葉を読み解くことで、外国人から見た江戸への理解を深める。
- 3. 対 象 一般
- 4. 開 催 日 11月20日（日）
- 5. 開 催 場 所 講堂
- 6. 費 用 100円（資料代）
- 7. 講 師 谷口とし
- 8. 参 加 者 数 48名（定員50名・申込60名）
- 9. 備 考 新規講座

29. ちびっこ体験講座「あすかやまのおちばでグリーティングカードをつくろう！」

- 1. 内 容 飛鳥山公園で拾った落ち葉を使って、クリスマスカードなど二つ折りのカードを作った。
- 2. ね ら い 利用者層の拡充。
- 3. 対 象 4・5歳児と保護者
- 4. 開 催 日 11月27日（日）
- 5. 開 催 場 所 体験学習室・飛鳥山公園
- 6. 費 用 100円（材料費）
- 7. 講 師 安武由利子
- 8. 参 加 者 数 16名（定員16名・申込21名）

9. 備 考 継続講座

30. 文化財公開事業「稲付の餅搗唄」の実演

1. 内 容 「稲付の餅搗唄」の保存会の方々が唄いながら餅つきを行った。また、西が丘小学校の生徒の餅つき唄にあわせた踊りを披露した。
2. ね ら い 北区指定有形民俗文化財 稲付の餅搗唄を区民に広く周知し、餅搗唄の保存継承を図る。
3. 対 象 一般
4. 開 催 日 12月10日（土）
5. 開 催 場 所 北区ふるさと農家体験館
6. 講 師 稲付千本杵餅練り唄・餅搗き唄保存会、西が丘小学校児童（協力）
7. 担 当 山口隆太郎
8. 参 加 者 数 210名（定員300名・申込210名）
9. 備 考 継続講座

31. 人はそこまで工夫を重ねるのか！玉子万華鏡

1. 内 容 江戸時代の料理書『玉子百珍』の中から数種類の玉子料理を紹介し、江戸グルメの世界について分かりやすく解説した。
2. ね ら い ユネスコ世界遺産に認定された和食文化。本講座は、江戸文化に親しむとともに、身近な食文化の奥深さについて認識を深める機会とする。
3. 対 象 一般
4. 開 催 日 12月10日（土）
5. 開 催 場 所 講堂
6. 講 師 石倉孝祐
7. 参 加 者 数 33名（定員40名・申込33名）
8. 備 考 新規講座

32. 守貞が見た江戸の暮らし

1. 内 容 江戸時代の民具に関する絵引きである『守貞謾稿』を用いて、当時の生活の様子を読み解いた。
2. ね ら い 道具の使い方について江戸と大坂を対比しつつ解説をし、歴史学と民俗学をモノでつなぐ講座とする。

- 3. 対 象 一般
- 4. 開 催 日 12月11日(日)
- 5. 開 催 場 所 講堂
- 6. 講 師 工藤晴佳
- 7. 参 加 者 数 40名(定員40名・申込45名)
- 8. 備 考 新規講座

33. 考古資料を見て学ぶ

- 1. 内 容 普段は見られない収蔵された考古資料を実見しながら解説をした。
- 2. ね ら い 区内で実施された発掘調査成果の普及、活用。区内遺跡や考古資料への理解や関心を高める。
- 3. 対 象 一般
- 4. 開 催 日 12月17日(土)
- 5. 開 催 場 所 講堂
- 6. 講 師 牛山英昭
- 7. 参 加 者 数 18名(定員20名・申込44名)
- 8. 備 考 新規講座

34. 敷居は高いけど、いつか行きたい？江戸高級料亭の世界

- 1. 内 容 江戸の料理書『料理通』の中から数種類の献立を紹介した。また、『江戸高名会亭尽』に描かれた江戸の料理茶屋についても解説した。
- 2. ね ら い ユネスコ世界遺産に認定された和食文化。本講座は、江戸文化に親しむとともに、食文化の奥深さについて認識を深める機会とする。
- 3. 対 象 一般
- 4. 開 催 日 1月14日(土)
- 5. 開 催 場 所 講堂
- 6. 講 師 石倉孝祐
- 7. 参 加 者 数 42名(定員50名・申込84名)
- 8. 備 考 新規講座

35. 『万葉集』から見る風景

- 1. 内 容 『万葉集』に収録された歌に記された様々な日本の風景を読み取りながら、奈良時代の日本の風景や当時の人々の感

- 性に迫った。
2. ね ら い 『万葉集』には様々な場所や地域が描かれている。その場所を紹介するとともに身分に問わず風景で集約することで古代の日本の風景への理解を深める。
 3. 対 象 一般
 4. 開 催 日 1月15日(日)
 5. 開 催 場 所 講堂
 6. 費 用 100円(資料代)
 7. 講 師 谷口とし
 8. 参 加 者 数 49名(定員50名・申込72名)
 9. 備 考 新規講座

36. 考古楽講座〈中級編〉考古学を学ぶ―埴輪の話 その3―

1. 内 容 北区赤羽台4号墳出土埴輪が作られた生出塚埴輪窯について、出土資料をみながら詳しく解説した。
2. ね ら い 区内遺跡への興味喚起。
3. 対 象 一般
4. 開 催 日 1月29日(日)
5. 開 催 場 所 講堂
6. 費 用 100円(資料代)
7. 講 師 安武由利子
8. 参 加 者 数 42名(定員40名・申込69名)
9. 備 考 継続講座

37. 『下村紀行』でみる江戸の暮らし

1. 内 容 江戸時代に庶民の目線で記された紀行文『下村紀行』を読み、当時の生活のようすをみた。
2. ね ら い 近世の北区域に対する理解を深める。
3. 対 象 一般
4. 開 催 日 2月4日(土)
5. 開 催 場 所 講堂
6. 講 師 工藤晴佳
7. 参 加 者 数 42名(定員40名・申込75名)
8. 備 考 新規講座

38. 荒川とともに暮らす～岩淵水門を見に行こう！～

1. 内 容 博物館で荒川流域の人々の暮らしを学んだあと、岩淵水門周辺と荒川治水資料館を見学した。
2. ね ら い 水辺の暮らしを学びながら、防災意識を高める。歴史への興味関心を高める。
3. 対 象 一般
4. 開 催 日 2月5日（日）
5. 開 催 場 所 講義：講堂
見学：岩淵水門・荒川知水資料館・八雲神社 など
6. 講 師 佐々木優
7. 参 加 者 数 18名（定員20名・申込21名）
8. 備 考 新規講座

39. ケータリングはコンビニエントだ！花見弁当の世界

1. 内 容 江戸時代の料理書に記された花見弁当の献立や、花見の揚げ重をご紹介した。
2. ね ら い ユネスコ世界遺産に認定された和食文化。本講座は、江戸文化に親しむとともに、日本で高度に発達した「お弁当」を通じて食育に対する認識を深める機会とする。
3. 対 象 一般
4. 開 催 日 2月18日（土）
5. 開 催 場 所 講堂
6. 講 師 石倉孝祐
7. 参 加 者 数 43名（定員50名・申込49名）
8. 備 考 新規講座

40. 「助一郎日記」を読むー春の年中行事ー

1. 内 容 明治41年～昭和22年まで書き継がれた「高木助一郎日記」を読みながら、正月～3月の様子を解説した。
2. ね ら い 指定文化財である「高木助一郎日記」の活用。資料（日記）を読む楽しさを伝える。北区の民俗についての理解を深める。
3. 対 象 一般
4. 開 催 日 2月19日（日）
5. 開 催 場 所 講堂
6. 講 師 田中葉子

- 7. 参加者数 35名（定員50名・申込41名）
- 8. 備考 継続講座

41. 第38回新聞から読む考古学－2022年下半期を振り返る－

- 1. 内容 新聞を賑わす考古学の記事の中から、これはという記事をピックアップして解説した。
- 2. ねらい 考古学の世界を楽しみ、理解を深める。
- 3. 対象 一般
- 4. 開催日 2月25日（土）
- 5. 開催場所 講堂
- 6. 費用 100円（資料代）
- 7. 講師 鈴木直人
- 8. 参加者数 53名（定員50名・申込61名）
- 9. 備考 継続講座

42. 中世の土地支配を歩いて考える

- 1. 内容 豊島氏が補任された武蔵国足立郡佐々目郷に関する史料を読むとともに、実際に佐々目郷周辺を歩いた。
- 2. ねらい 中世史料にふれるとともに、現在大河ドラマで注目されている鎌倉時代、および室町時代の北区を中心として支配した豊島氏についての理解を深める。
- 3. 対象 一般
- 4. 開催日 2月26日（日）
- 5. 開催場所 講義：講堂
見学：沼影観音堂 など
- 6. 費用 100円（資料代）
- 7. 講師 谷口とし
- 8. 参加者数 19名（定員20名・申込47名）
- 9. 備考 新規講座

43. 北区遺跡学講座 2022「御殿前遺跡」

- 1. 内容 北区内の遺跡に注目して、詳しく解説するシリーズ講座。博物館で座学を行った後に現地を見学した。今回は中世・近世墓をテーマに御殿前遺跡を訪ねた。
- 2. ねらい 区内遺跡や考古資料への理解や関心を高める。
- 3. 対象 一般

- 4. 開催日 3月4日(土)
- 5. 開催場所 講義：講堂
見学：御殿前遺跡
- 6. 講師 高坂勇佑
- 7. 参加者数 19名(定員20名・申込56名)
- 8. 備考 継続講座

44. 農園芸と北豊島周辺

- 1. 内容 「本邦園藝中心地」と呼ばれた北豊島郡の農園芸と種苗について解説した。
- 2. ねらい 地域への関心と理解を深める。
- 3. 対象 一般
- 4. 開催日 3月5日(日)
- 5. 開催場所 講堂
- 6. 講師 佐々木優
- 7. 参加者数 24名(定員40名・申込32名)
- 8. 備考 新規講座

45. 江戸のお仕事、紹介します ドリンク・軽食系の巻

- 1. 内容 寿司・天ぷら・居酒屋など、江戸時代の食文化を彩ったさまざまな職について分かりやすく解説した。
- 2. ねらい 江戸文化に親しむとともに、食を支えた諸職について認識を深める機会とする。
- 3. 対象 一般
- 4. 開催日 3月11日(土)
- 5. 開催場所 講堂
- 6. 講師 石倉孝祐
- 7. 参加者数 40名(定員50名・申込50名)
- 8. 備考 新規講座

46. 考古楽講座 遺跡に行こう！春－武蔵国の国府と国分寺を訪ねる－

- 1. 内容 各地に残る遺跡を訪ね、体感する講座。今回は武蔵国府跡や武蔵国分寺跡などを訪ねた。
- 2. ねらい 考古学への関心を高める。
- 3. 対象 一般
- 4. 開催日 3月18日(土)・19日(日)全2回

- 5. 開催場所 講義：講堂
見学：武蔵国国司館跡・武蔵国府跡・多磨寺跡・武蔵国分寺跡・武蔵国分尼寺跡・東山道武蔵路跡
- 6. 費用 100円（資料代）
- 7. 講師 鈴木直人
- 8. 参加者数 述べ35名（定員20名・申込21名）
- 9. 備考 継続講座

【展示関連講座・講演会】

※特に記載のないものは無料

1. スポット展展示解説

- 1. 内容 スポット展示の展示資料を各担当の学芸員が解説をした。
- 2. ねらい 展示資料の知識を深める。
- 3. 対象 一般
- 4. 開催日 6月25日（土）AM・PM 計2回
- 5. 開催場所 特別展示室
- 6. 講師 鈴木直人・安武由利子・佐々木優・田中葉子・工藤晴佳・谷口とし
- 7. 参加者数 計17名（定員各20名・申込計17名）
- 8. 備考 新規講座

2. 陶芸を楽しみ学ぶ講座

- 1. 内容 陶芸作家の指導で抹茶茶碗の成形までを行った。
- 2. ねらい 美術や手芸に関心がある層の来館を促す。
- 3. 対象 一般
- 4. 開催日 9月17日（土）
- 5. 開催場所 体験学習室
- 6. 費用 1,000円（材料費）
- 7. 講師 高橋和則氏（北区美術会会員）
- 8. 担当 久保埜企美子
- 9. 参加者数 15名（定員16名・申込38名）
- 10. 備考 継続講座

3. 人間国宝に学ぶ！鍛金体験講座

- 1. 内容 人間国宝の直接指導で、銀のペンダントヘッドを作った。

- 2. ね ら い 美術や手芸に関心がある層の来館を促す。
- 3. 対 象 一般
- 4. 開 催 日 9月24日(土)
- 5. 開 催 場 所 体験学習室
- 6. 費 用 2,000円(材料費)
- 7. 講 師 奥山峰石氏(人間国宝・北区名誉区民)
- 8. 担 当 久保埜企美子
- 9. 参 加 者 数 10名(定員10名・申込58名)
- 10. 備 考 継続講座

4. 金工に親しみ学ぶ講座

- 1. 内 容 鍛金作家の指導で、金属板に模様を打ち込んでミニ皿を作った。
- 2. ね ら い 美術や手芸に関心がある層の来館を促す。
- 3. 対 象 一般
- 4. 開 催 日 10月9日(日)
- 5. 開 催 場 所 体験学習室
- 6. 費 用 600円(材料費)
- 7. 講 師 金森三恵子氏(北区美術会会員)
- 8. 担 当 久保埜企美子
- 9. 参 加 者 数 10名(定員10名・申込42名)
- 10. 備 考 継続講座

5. 考古楽講座〈中級編〉考古学を学ぶ―食の考古学―

- 1. 内 容 縄文時代と弥生時代の食とそれにまつわる道具について話した。
- 2. ね ら い 遺跡や遺物への理解や関心を高める。新規来館者の獲得。
- 3. 対 象 一般
- 4. 開 催 日 12月4日(日)
- 5. 開 催 場 所 講堂
- 6. 費 用 100円(資料代)
- 7. 講 師 鈴木直人
- 8. 参 加 者 数 51名(定員50名・申込85名)
- 9. 備 考 継続講座

6. 〈昭和のスーパー風物詩〉ちんどん屋がやってきた！

1. 内 容 春期企画展関連イベントとして、昭和のスーパーや商店の宣伝を担っていたちんどん屋を招き、ちんどん屋の歴史や活動内容について対談形式で解説を行い、実演を行った。
2. ね ら い 昭和期の商業活動や風俗への理解を深める。
3. 対 象 一般
4. 開 催 日 3月25日（土）
5. 開 催 場 所 講堂
6. 出 演 ちんどん喜助
7. 担 当 久保埜企美子
8. 参 加 者 数 29名（定員40名・申込50名）
9. 備 考 新規講座

【夏休みわくわくミュージアム 講座】

※特に記載のないものは無料

1. 夏休み勾玉づくり教室

1. 内 容 弥生時代や古墳時代の人が身につけていた勾玉を、石を研いで作った。
2. ね ら い 当時と同じ方法で作ることで、その苦勞や工夫を知ってもらい、歴史に興味を持ってもらう。
3. 対 象 小学3～4年生と保護者、および小学5年生～中学生
4. 開 催 日 7月21日・28日・8月11日・18日・25日各（土）計5回
5. 開 催 場 所 体験学習室
6. 費 用 200円（材料費）
7. 講 師 鈴木直人・安武由利子
8. 参 加 者 数 計69名（定員各16名・申込計539名）
9. 備 考 継続講座 7月21日と8月11日は親子で参加。それ以外は子どものみで参加。

2. 夏休み土器づくり教室

1. 内 容 縄文人と同じ方法でオリジナル土器を作った。
2. ね ら い 当時と同じ方法で作ることで、その苦勞や工夫を知ってもらい、歴史に興味を持ってもらう。
3. 対 象 小学3～4年生と保護者、および小学5年生～中学生

4. 開催日 7月22日(金)・30日(土)・8月5日(金)・19日(金)計4回
5. 開催場所 体験学習室
6. 費用 200円(材料費)
7. 講師 鈴木直人・安武由利子
8. 参加者数 計60名(定員各16名・申込計226名)
9. 備考 継続講座 7月22日と8月13日は親子で参加。それ以外は子どものみで参加。

3. 江戸の縁起物【絵馬】を作ろう！

1. 内容 神様に願い事をするときに神社に納める絵馬をオリジナルの柄で作った。
2. ねらい 江戸時代の信仰文化を理解する。
3. 対象 小学生～中学生と保護者
4. 開催日 7月23日(土)・8月12日(金)計2回
5. 開催場所 体験学習室
6. 費用 200円(材料費)
7. 講師 工藤晴佳
8. 参加者数 計26名(定員各16名・申込計110名)
9. 備考 継続講座

4. あすかやま公園探検隊！

1. 内容 特製のワークシートを使って飛鳥山公園の中を探検した。
2. ねらい 楽しみながら飛鳥山公園に親しむ。
3. 対象 小学3～6年生と保護者
4. 開催日 7月24日(日)
5. 開催場所 体験学習室・飛鳥山公園
6. 費用 100円(参加章代)
7. 講師 佐々木優
8. 参加者数 6名(定員10名・申込18名)
9. 備考 新規講座

5. 昔のおもちゃを作ろう

1. 内容 昔ながらの簡単なおもちゃを作り実際に遊んだ。
2. ねらい 工作を通して、昔の暮らしに興味をもってもらう。子どもと親子の利用者拡充。

- 3. 対 象 小学生と保護者
- 4. 開 催 日 7月26日(火)・27日(水)計2回
- 5. 開 催 場 所 体験学習室・講堂
- 6. 費 用 200円(材料費)
- 7. 講 師 久保埜企美子
- 8. 参 加 者 数 計18名(定員各13名・申込計156名)
- 9. 備 考 継続講座

6. 江戸時代のミニキッチンをつくろう!

- 1. 内 容 江戸時代のこどもが遊んだものと同じ絵で紙のミニキッチンを作った。
- 2. ね ら い 当時の子供たちも遊んだであろうものを実際に体験することで、江戸文化について楽しく学ぶ。
- 3. 対 象 小学5年生～中学生と保護者
- 4. 開 催 日 7月31日(日)
- 5. 開 催 場 所 体験学習室
- 6. 費 用 200円(材料費)
- 7. 講 師 谷口とし
- 8. 参 加 者 数 14名(定員16名・申込30名)
- 9. 備 考 継続講座

7. 牛乳パックで行灯づくり

- 1. 内 容 牛乳パックとろうそく型ライトを使って昔の灯りの道具・行灯を作った。
- 2. ね ら い 照明が点灯している現代の夜の明るさとの違いを知ってもらおう。
- 3. 対 象 小学3年生～中学生と保護者
- 4. 開 催 日 8月2日(火)
- 5. 開 催 場 所 北区ふるさと農家体験館
- 6. 費 用 300円(材料費)
- 7. 講 師 山口隆太郎
- 8. 参 加 者 数 16名(定員16名・申込92名)
- 9. 備 考 継続講座

8. チャレンジ! 昔の手仕事～藍染

- 1. 内 容 藍染について学びながら実際にハンカチを染めてみた。

- 2. ね ら い 低年齢層の利用を促す。子どもと親子の利用者拡充。
- 3. 対 象 小学生と保護者
- 4. 開 催 日 8月3日（水）・4日（木）計2回
- 5. 開 催 場 所 体験学習室
- 6. 費 用 450円（材料費）
- 7. 講 師 久保埜企美子
- 8. 参 加 者 数 計26名（定員各16名・申込計512名）
- 9. 備 考 継続講座

9. 「くずし字」で遊んでみよう！

- 1. 内 容 昔使っていたぐにゃぐにゃの文字「くずし字」を、ひらがなを中心に学び、簡単な単語クイズに挑戦してみた。
- 2. ね ら い くずし字や歴史に親しむ。
- 3. 対 象 小学3～6年生
- 4. 開 催 日 8月7日（日）
- 5. 開 催 場 所 体験学習室
- 6. 費 用 50円（材料費）
- 7. 講 師 佐々木優
- 8. 参 加 者 数 9名（定員10名・申込20名）
- 9. 備 考 新規講座

10. はくぶつかん探検隊

- 1. 内 容 収蔵庫などふだんは見るできない博物館の裏側を見学した。
- 2. ね ら い 博物館に愛着をもってもらう。博物館への理解を深める。
- 3. 対 象 小学3～6年生
- 4. 開 催 日 8月9日・23日各（火）計2回
- 5. 開 催 場 所 館内
- 6. 費 用 100円（参加章代）
- 7. 講 師 谷口とし
- 8. 参 加 者 数 計13名（定員各7名・申込計62名）
- 9. 備 考 継続講座

11. 江戸時代のおもちゃ【すぼんぼ】をとばそう！

- 1. 内 容 紙と貝がらで江戸時代のおもちゃ「すぼんぼ」を作り実際に飛ばしてみた。

- 2. ね ら い 江戸時代の紙おもちゃを作ることで、小学校低学年の児童でも手軽に江戸文化に触れる。
- 3. 対 象 小学1～2年生と保護者
- 4. 開 催 日 8月14日（日）
- 5. 開 催 場 所 体験学習室
- 6. 費 用 100円（材料費）
- 7. 講 師 谷口とし
- 8. 参 加 者 数 14名（定員16名・申込88名）
- 9. 備 考 継続講座

12. 和のデザインでうちわ作り

- 1. 内 容 波や金魚などの夏らしい和の伝統文様を切り絵にしてうちわを作った。
- 2. ね ら い 昔の人は道具を修理しながら大切に使っていたことを伝える。自分だけの団扇を作ることで、モノづくりの楽しさを知る。
- 3. 対 象 小学3年生～中学生
- 4. 開 催 日 8月16日（火）・17日（水）計2回
- 5. 開 催 場 所 体験学習室
- 6. 費 用 200円（材料費）
- 7. 講 師 田中葉子
- 8. 参 加 者 数 計25名（定員各16名・申込計292名）
- 9. 備 考 継続講座

13. 和綴じメモ帳をつくってみよう！

- 1. 内 容 昔の日本で使われていた、糸でとじられている本と同じ形のメモ帳を作った。
- 2. ね ら い 歴史や昔の技法に関心を高める。
- 3. 対 象 小学生～中学生と保護者
- 4. 開 催 日 8月21日（日）
- 5. 開 催 場 所 体験学習室
- 6. 費 用 200円（材料費）
- 7. 講 師 佐々木優
- 8. 参 加 者 数 12名（定員16名・申込126名）
- 9. 備 考 新規講座

14. スケッチ！あすかやま博物館

1. 内 容 常設展示室の展示を見て好きな資料の写生をした。
2. ね ら い 夏休みの宿題（自由作品）対応。
3. 対 象 小学3～6年生
4. 開 催 日 8月24日（水）
5. 開 催 場 所 常設展示室・体験学習室
6. 費 用 100円（参加章代）
7. 講 師 安武由利子
8. 参 加 者 数 12名（定員12名・申込22名）
9. 備 考 新規講座

5. 各種 SNS ・ YouTube

1. 実施概要

	投稿数	フォロワー数
1. Twitter	195	876名
(3年度)	316	660名
2. Instagram	131	119名
(3年度)	87	107名
3. Facebook	131	2名
(3年度)	84	—
4. YouTube	5	195名
(3年度)	29	194名

2. 実施内容

【YouTube】

〈YouTube 投稿動画一覧〉

月 日	動画タイトル	視聴回数	担当	備 考
4月20日	【幻想の江戸展17秒PR】	65回	工藤	令和3年度春期企画展「幻想の江戸」のCM動画
4月28日	常設展示室案内(2023年度版)	37回	鈴木 工藤	東京学芸大学学芸員養成課程の学生向けに講義のために作成したもの。 ※限定公開ののち現在は非公開

4月28日	北区飛鳥山博物館の概要(2023年度版)	53回	工藤	東京学芸大学学芸員養成課程の学生向けに講義のために作成したもの。 ※限定公開ののち現在は非公開
4月28日	博物館で働く人々(2023年度版)	33回	工藤	東京学芸大学学芸員養成課程の学生向けに講義のために作成したもの。 ※限定公開ののち現在は非公開
4月28日	収蔵庫案内(2023年度版)	29回	工藤	東京学芸大学学芸員養成課程の学生向けに講義のために作成したもの。 ※限定公開ののち現在は非公開

6. 出張事業

1. 実施概要

	団体数	回数
回想法プログラム	0団体	0回
一般講義	4団体	7回
合計	4団体	7回

(3年度 1団体 4回)

2. 実施内容

【一般講義】

	依頼機関	内 容	会 場	対 象	開催日	担 当
1	北区役所職員課	職員研修として北区の歴史について講義を行った。	北区役所別館研修室	新任職員	5月24日(火) ~27日(金)	鈴木 久保埜 山口 牛山
2	豊三長寿会	北区域の繁華街について講義を行った。	北区豊島ふれあい館	会員	6月22日(水)	久保埜
3	北区教育委員会生涯学習・学校地域連携課	第45期北区ことぶき大学の講座として「江戸の行楽と食文化」と題して講義を行った。	赤羽会館講堂	一般受講生	10月18日(火)	久保埜

4	(公財) 南方熊楠記念館	南方熊楠が明治18年に、北区にかつてあった山林学校で採集した土器片に焦点を当てて講義を行った。	南方熊楠記念館多目的室	一般受講生	12月4日(日)	牛山
---	--------------	---	-------------	-------	----------	----

7. 団体見学

1. 実施概要

	団体数	観覧者数
一般見学	27団体	1,219名
小中学校見学	16校	793名
高等学校・専門学校・大学・大学院見学	4校	221名
保育園・幼稚園	2園	70名
合計	49団体	2,003名
	(3年度 39団体	1,377名)

2. 実施内容

【一般見学】

1. 来館団体内訳

	団体数	観覧者数
一般団体	19団体	862名
デイサービス	5団体	137名
その他	3団体	220名
合計	27団体	1,219名
(3年度	20団体	547名)

〈来館団体一覧〉

月日	団体名・イベント名	人数	学芸員対応	備考
4月20日	デイサービス commons	15名	無	介助者4名含む。
4月21日	滝野川信用金庫	40名	無	
5月24日	北区新任職員研修	30名	鈴木	引率2名含む。
5月25日	北区新任職員研修	31名	久保埜	引率2名含む。
5月26日	北区新任職員研修	35名	山口	引率2名含む。

5月27日	北区新任職員研修	28名	牛山	引率2名含む。
6月1日	北区教育研究会社会科研究部会	20名	鈴木	
6月7日	ベストリハ西日暮里	7名	無	介助者2名含む。
6月9日	ベストリハ西日暮里	8名	無	介助者2名含む。
6月15日	越谷市自治会連合会出羽支部	23名	工藤	
6月25日	松戸市国際交流協会	24名	無	
7月10日	豊島区日曜教室	8名	無	介助者5名含む。
8月2日	全国高等学校総合文化祭東京大会巡見	54名	無	
8月16日	デイサービスはるか	14名	無	介助者5名含む。
8月19日	東京大学熊野プロジェクト	17名	無	
9月25日	北区史を考える会	10名	佐々木	
	上十条三丁目町会役員	20名	無	
10月15日	赤坂歴史の会	38名	工藤	
10月23日	みんなで散策を楽しむ会	27名	無	
10月28日	楽山園友の会	19名	谷口	
11月1日	神奈川県立博物館ボランティアガイド	12名	安武	
	デイサービスらしく	14名	無	介助者3名含む。
11月2日	デイサービスらしく	10名	無	介助者2名含む。
11月16日	箱根町文化スポーツ財団	23名	工藤	
11月20日	デイサービスヨウコー栄町	26名	無	介助者7名含む。
12月17日	生涯学習青少年委員研修	42名	石倉	
12月22日	デイサービスはるか	12名	無	介助者5名含む。
1月17日	倫理法人会家庭倫理富士宮支部	18名	無	
1月31日	デイサービスらしく	10名	無	介助者2名含む。
2月5日	関税会	25名	無	
2月15日	デイサービスコモンズ	21名	無	介助者4名含む。
3月9日	新宿区歴史博物館	30名	安武	
3月18日	(株)はとバス	15名	無	添乗員1名含む。
	毎日旅行	14名	無	添乗員1名含む。
3月19日	(株)はとバス	44名	無	添乗員1名含む。
3月21日	(株)はとバス	44名	無	添乗員1名含む。
3月22日	(株)はとバス	42名	無	添乗員1名含む。
3月23日	(株)はとバス	44名	無	添乗員1名含む。
3月24日	(株)はとバス	45名	無	添乗員1名含む。
3月25日	(株)はとバス	38名	無	添乗員1名含む。
3月26日	(株)はとバス	40名	無	添乗員1名含む。

3月28日	(株)はとバス	44名	無	添乗員1名含む。
3月29日	(株)はとバス	42名	無	添乗員1名含む。
	かぼちゃの旅の会	25名	工藤	
3月30日	(株)はとバス	36名	無	添乗員1名含む。
3月31日	(株)はとバス	35名	無	添乗員1名含む。
	来館団体数 27団体	1219名		

【小・中学校見学】

1. 来館校数

	学校数	観覧者数
小学校	7校	489名（教員・保護者含む）
中学校	5校	187名（教員・保護者含む）
その他	4校	117名（教員・保護者含む）
合計	16校	793名
	（3年度 15校	725名）

〈来館校一覧〉

月日	学校名	学年	人数			学芸員 対応	備考
			生徒	引率	計		
4月27日	北区立第四岩淵小学校	6年	39名	3名	42名	安武	
5月19日	北区立堀船中学校	1年	75名	5名	80名	無	
6月8日	東京モンテッソーリスクール	—	18名	3名	21名	無	
6月15日	武蔵野中学校	2年	25名	3名	28名	佐々木	
6月30日	北区立東十条小学校	6年	72名	3名	75名	鈴木 安武	
8月10日	東京日仏国際学園	—	20名	3名	23名	無	
10月25日	江戸川区立下鎌田小学校	4年	72名	4名	76名	無	
10月26日	川口市立仲町小学校	2年	98名	6名	104名	無	
11月8日	川口市立原町小学校	2年	74名	6名	80名	無	
11月24日	松戸市立河原塚中学校	—	34名	1名	35名	無	
12月13日	北区立赤羽小学校特別支援 学級	—	29名	10名	39名	安武 久保埜	
1月25日	荒川区立峡田小学校	3年	67名	6名	73名	佐々木 工藤	
2月3日	北区立稲付中学校特別支援 学級	—	20名	5名	25名	佐々木	

2月16日	セブンヒルズスクール	—	48名	17名	65名	佐々木 工藤	
3月10日	筑波大学附属特別支援学校	—	6名	2名	8名		
	文京区立本郷台中学校	1年	18名	1名	19名		
	来校数 16校	合計	715名	78名	793名		

【高等学校・専門学校・大学・大学院見学】

1. 来館校内訳

	学校数	観覧者数
高等学校	1校	19名（教員含む）
専門学校	1校	110名（教員含む）
大学	2校	92名（教員含む）
大学院	0校	0名
合計	4校	221名
（3年度	4校	105名）

〈来館校一覧〉

月日	学校名	学年	人数			学芸員 対応	備考
			学生	教員	計		
4月12日	東洋大学	—	45名	1名	46名	無	
5月11日	NHK学園高等学校	—	18名	1名	19名	無	
6月24日	秀徳教育学院	—	106名	4名	110名	無	
6月28日	大正大学	—	45名	1名	46名	無	
	来校数 4校	合計	214名	7名	221名		

【保育園・幼稚園見学】

1. 来館園内訳

	園数	観覧者数
保育園	2園	70名（引率者含む）
幼稚園	0園	0名（引率者含む）
合計	2園	70名
（3年度	0園	0名）

〈来館園一覧〉

月 日	学 校 名	年 齢	人 数			学 芸 員 対 応	備 考
			園 児	引 率	計		
8月9日	東京日仏国際学園保育園	—	18名	3名	21名	無	
8月10日	東京日仏国際学園保育園	—	21名	5名	26名	無	
3月10日	保育園加賀のこども	—	19名	4名	23名	無	
	来園数 2園	合計	58名	12名	70名		

8. 学校対応・支援事業

【学校対応事業】

1. 「来て、見て、知って！昔の暮らし」

1. 概 要 小学校中学年社会科の単元「古い道具と昔の暮らし」に対応する事業。館所蔵の生活用具資料の展示と既製の民具などによる体験を通じて、昔の暮らしに対する理解と、時代による変化を学べる機会とした。体験は「かまどコース」・「せんたくコース」・「ふろしきコース」の3つのコースから選べるように設定した。なお、土・日・祝日と学校対応のない時間帯に一般開放した。

2. 会 期 令和5年1月12日（水）～2月28日（火）

3. 日 数 49日間（26日実施）

4. 会 場 特別展示室・講堂・館外敷地内

5. 参加学校数 34校

6. 参加生徒数 2,312名 引率者153名

7. 担 当 佐々木優・工藤晴佳・鈴木直人・安武由利子・山口隆太郎
・田中葉子・谷口とし・高坂勇佑

【小・中学校支援事業】

1. 出張授業

1. 小学校社会科授業「北区の歴史—原始古代—」

1) 実 施 校 北区立王子小学校

2) 実 施 日 6月21日（火）

- 3) 対 象 6年生3クラス94名
- 4) 実 施 内 容 歴史学習の原始古代について北区の事例を交えながら
地域的特色を解説した。
- 5) 講 師 鈴木直人・安武由利子

2. 小学校美術科授業「藍染め作品を作る」

- 1) 実 施 校 北区立第四岩淵小学校
- 2) 実 施 日 2月16日(木)
- 3) 対 象 4年生1クラス38名
- 4) 実 施 内 容 当館で行っている体験講座をアレンジして藍染の歴史
や染料を作る工程の説明と技法の指導を行った。
- 5) 講 師 久保埜企美子

3. 中学校職業紹介「田端中ハローワーク」

- 1) 実 施 校 北区立田端中学校
- 2) 実 施 日 9月10日(土)
- 3) 対 象 1・2年生
- 4) 実 施 内 容 将来の進路決定の参考となるように、博物館はどんな
ところか、そこで働く学芸員はどんな仕事をするのか、
学芸員になるためにはなにが必要かなどを話した。
- 5) 講 師 安武由利子

4. 中学校職業紹介「働く人の話を聞く会」

- 1) 実 施 校 北区立赤羽岩淵中学校
- 2) 実 施 日 11月5日(土)
- 3) 対 象 2年生
- 4) 実 施 内 容 進路学習として博物館での仕事内容や仕事の大変さ、
やりがいなどについてお話しした。
- 5) 講 師 佐々木優

2. 職場体験

1. 実施校数

	学校数	参加者数
中学校	3校	6名
その他	0校	0名
合 計	3校	6名
(3年度	2校	4名)

〈実施校一覧〉

実施日	学校名	学年	受入人数	体験内容
6月22日～24日(3日間)	北区立飛鳥中学校	2年	2名	受付・資料整理作業・図書整理作業・事務作業 など
6月28日～30日(3日間)	北区立堀船中学校	2年	2名	受付・資料整理作業・図書整理作業・事務作業 など
7月12日～14日(3日間)	北区立桐ヶ丘中学校	2年	2名	受付・資料整理作業・図書整理作業・事務作業 など

【高等学校・大学支援事業】

1. インターンシップ

1. 東京都立飛鳥高等学校

- 1) 受入人数 1名
- 2) 受入期間 8月23日(火)～25日(木)の3日間
- 3) 体験内容 本館学芸員とともに日常の学芸業務を行った。詳細は以下のとおり。

日付		実習内容	場所	担当
23日 (火)	AM	ガイダンス	館内	鈴木
	PM	資料整理	体験学習室	田中
		サインパネル製作	研究室	安武
24日 (水)	AM	講座準備	体験学習室	安武
		アンケート集計作業	会議室	鈴木
	PM	受付業務	正面受付・展示室改札	受付員
		子ども向け講座検証	研究室	佐々木
25日 (木)	AM	事務補助	館内	松本・南澤
		SNSによる情報発信	研究室	谷口
	PM	講座「夏休み勾玉づくり教室」補助	体験学習室	鈴木

【教員支援事業】

1. 研修

1. 東京都中堅教諭等資質向上研修

- 1) 目的 企業等での見学や講義、体験活動から、経営理念に基づいた経営戦略、顧客対応、ボランティアマインド、組織の中堅として果たす役割等を学び、公務運営や授業改善に活かす。
- 2) 実施日 7月28日(木)～29日(木)
- 3) 対象 北区立梅木小学校教員2名
- 4) 実施場所 館内各所
- 5) 実施内容 受付業務、講座補助 など

9. 学芸員実習

1. 博物館実習

- 1) 受入人数 4名(大正大学・二松學舎大学・日本大学2名)
- 2) 受入期間 8月9日(火)から8月21日(日)(休日を除く実勤12日間)
- 3) 実習内容 教育実習に準ずる形式をとり、本館学芸員とともに日常の業務を行った。本年度は以下のとおり実施。

日付	実習内容	場所	担当
9日 (火)	AM ガイダンス	館内	鈴木
	PM 講座「あすかやま公園探検隊」準備	研究室・体験学習室	佐々木
10日 (水)	AM 教育プログラムの開発①	研究室	工藤
	PM 常設展示資料紹介パネル制作①	常設展示室・研究室	鈴木
11日 (木)	AM 常設展示資料紹介パネル制作②	研究室	鈴木
	PM 講座「江戸時代のおもちゃ「ずぼんぼ」をとぼそう！」の準備	体験学習室	谷口
12日 (金)	AM 館内サイン制作①	研究室	安武
	PM 図書入力・バッジ制作	研究室	谷口
13日 (土)	AM 常設展示資料紹介パネル制作③	研究室	鈴木
	PM 講座「夏休み土器づくり教室」受付・補助	体験学習室	鈴木
14日	AM 館内サイン制作②	研究室	安武

(日)	PM	講座「江戸時代のおもちゃ「ずぼんぼ」をとぼそう！」の受付・補助	体験学習室	谷口
15日 (月)	休館日			
16日	AM	図書整理・入力作業	研究室	谷口
(火)	PM	資料調査①	会議室	佐々木
17日	AM	チラシ発送準備	会議室	久保埜
(水)	PM	SNS・YouTubeでの情報発信について	研究室	工藤
18日	AM	常設展示資料紹介パネル制作④／講座準備	研究室／体験学習室	鈴木／安武
(木)	PM	講座「夏休み勾玉づくり教室」受付・補助	体験学習室	安武
19日	AM	教育プログラムの開発②	研究室	工藤
(金)	PM	資料調査②	研究室	佐々木
20日	AM	収蔵庫資料調査①	一般収蔵庫	石倉
(土)	PM	常設展示資料紹介パネル制作⑤	研究室	鈴木
21日	AM	収蔵庫資料調査②	一般収蔵庫	石倉
(日)	PM	常設展示資料紹介パネル制作⑥ 全体まとめ	研究室・常設展示室 会議室	鈴木 学芸員全員

2. 見学実習

- 1) 実習校数 5校
- 2) 実習人数 94名
- 3) 実習内容 博物館施設の見学実習。特に普段見ることのできないバックヤードを案内し、実際に勤務する学芸員が話をし、館の特徴、課題などを学んでもらった。また、遠隔講義とした学校はバックヤードなどの案内を動画で紹介し、画面越しに館の特徴、課題などを学んでもらった。

〈見学実習校一覧〉

月 日	大学名	人 数			内 容	担 当
		学生	引率	合計		
5月8日	神奈川大学	13名	1名	14名	展示室ならびにバックヤード	石倉
5月24日	東京学芸大学	40名	1名	41名	遠隔講義	工藤
6月10日	明治大学	19名	4名	23名	展示室ならびにバックヤード	鈴木
8月2日	日本女子大学	4名	2名	6名	展示室ならびにバックヤード	鈴木
1月22日	東京家政大学	18名	2名	20名	展示室	工藤
	参加校 5校	94名	10名	104名		

10. 資料の貸し出し

1. 資料の貸し出し

1) 貸し出し件数 6件(3年度 4件)

2) 貸し出し点数 103点(3年度240点)

	借用依頼機関	資料名	点数	期間	借用目的
1	大田区立郷土博物館	田端不動坂遺跡8号土坑出土勾玉	5点	6月17日～ 11月17日	企画展「大勾玉展」に展示するため。
		赤羽台7号墳出土勾玉	9点		
2	大妻女子大学非常勤講師 鈴木直人	田端不動坂遺跡出土珠文鏡(レプリカ)	1点	7月1日～7 月12日	授業「博物館資料論」において使用するため。
		田端不動坂遺跡出土勾玉(レプリカ)	1点		
		田端不動坂遺跡出土玉類(レプリカ)	1点		
		資料レプリカ製作の鋳型	1点		
3	瀬戸市文化振興財団埋蔵文化財センター	道合遺跡出土陶磁器	50点	8月24日～ 12月23日	企画展「戦時下のせとやき—近代後期の瀬戸窯と美濃窯—」に展示するため。
4	千葉市埋蔵文化財調査センター	七社神社前遺跡出土土器	8点	9月13日～ 3月14日	特別展「遺物から見える地域文化の発達—縄文時代前期後葉～末葉—」に展示するため。
		七社神社前遺跡出土石器	4点		
5	葛飾区郷土と天文の博物館	豊島馬場遺跡出土ガラス小玉鋳型	10点	12月2日～ 2月9日	企画展「東京低地に人が住み始めた頃—古墳時代の葛飾—」に展示するため。
		豊島馬場遺跡出土土器	7点		
		豊島馬場遺跡出土木製品	4点		
		豊島馬場遺跡出土ガラス小玉鋳型復元品	1点		
6	神奈川県教育委員会文化遺産課	西ヶ原貝塚出土製塩土器	1点	12月13日 ～3月14日	企画展「かながわの遺跡展 縄文人の環境適応」に展示するため。

11. 資料の利用

1. 資料の利用

- 1) 利用申請件数 80件(3年度 55件)
 2) 利用件数 305点(3年度 110点)

	利用依頼機関	資料名	点数	利用日	利用方法	利用目的
1	(株)雄山閣	七社神社前遺跡出土土器	1点	4月14日 (申請)	転載	書籍『縄文時代の環境への適応と資源利用』に掲載するため。
2	板橋区立郷土資料館	豊島郡衛正倉院復元正倉建物	1点	4月15日 (申請)	画像データの提供	企画展「板橋区の成り立ちとあゆみ」の展示パネルに掲載するため。
		写真「御殿前遺跡全景」	1点			
3	日本建築家協会関東甲信越支部城北地域会	常設展示室パネル「北区の地層断面図」	1点	4月22日 (申請)	写真撮影	冊子『KNIT #7号』に掲載するため。
		常設展示室パネル「後氷期(約1万年前)の海岸線」	1点			
		常設展示室パネル「近世以降の海岸線」	1点			
		錦絵「江戸名所圖會 飛鳥山」	1点		転載	
4	(株)ユーフィールド	錦絵「名所江戸百景 王子装束 忍の木大晦日の狐火」	1点	5月11日 (申請)	画像データの提供	フジテレビ「なりゆき街道旅」内で使用するため。
5	(公財)紙の博物館	石版画「飛鳥山王子製紙の景」	1点	5月11日 (申請)	転載	図録『改訂版 近代製紙産業と王子』に掲載するため。
6	(株)かみや	写真「中里貝塚、厚く堆積した貝層」	1点	5月25日 (申請)	画像データの提供	雑誌『JTB るるぶ縄文』に掲載するため。
7	大田区立郷土博物館	田端不動坂遺跡8号土坑出土勾玉	5点	5月25日 (申請)	撮影	企画展「大勾玉展」展示図録に掲載するため。
		赤羽台7号墳出土勾玉	9点			
8	テレビ朝日	挿絵「北区の昔がたり 狸に食べられた馬」	1点	5月26日 (申請)	動画撮影	テレビ朝日「グッド! モーニング」内で使用するため。
9	(公社)東基連王子労働基準協会支部	錦絵「飛鳥山花見乃図」	1点	5月31日 (申請)	転載	王子労働基準協会支部の会報誌に掲載するため。
10	加増啓二	六阿弥陀伝記	1点	6月15日 (申請)	資料閲覧 写真撮影	調査研究のため。

11	東京税理士会王子支部	錦絵「東都名所 王子滝の川」	1点	6月16日 (申請)	画像データの提供	会報誌『王子 第226号』に掲載するため。
12	西原令春	地図「実測東京全図(明治11年、内務省地理局地誌課)」	1点	6月16日 (申請)	画像データの提供	調査研究のため。
13	JCOM(株)	写真「わくわくミュージアム」	1点	7月1日 (申請)	画像データの提供	JCOM「つながるニュース」内で使用するため。
		イラスト「コン吉」	1点			
		イラスト「にんじー」	1点			
14	板橋区立郷土資料館	木造豊島清光坐像	1点	7月2日 (申請)	画像データの提供	常設展示室内「いたばしナビ」で使用するため。
15	小河直孝	中里貝塚想像図	1点	7月13日 (申請)	画像データの提供	ボランティアガイドで使用するため。
		ストーンボイリング使用想定図	1式			
		写真「中里貝塚貝層」	1点			
16	神奈川県教育委員会文化遺産課	西ヶ原貝塚出土製塩土器	1点	7月7日 (申請)	写真撮影	企画展「かながわの遺跡展 縄文人の環境適応」の図録に掲載するため。
17	(公社)東基連王子労働基準協会支部	錦絵「江戸名所乃内 王子・浅草・目黒」	1点	7月22日 (申請)	転載	王子労働基準協会支部の会報誌に掲載するため。
18	北区役所道路公園課	錦絵「飛鳥山花見」	1点	7月22日 (申請)	画像データの提供	(一社)日本公園地協会発行の機関誌『公園緑地』に掲載するため。
		錦絵「江戸自慢三十六興 飛鳥山土器」	1点			
		錦絵「古今東京名所 飛鳥山公園地 王子製紙会社」	1式			
		「飛鳥山での運動会」『東京名所図会』	1式			
19	瀬戸市文化振興財団埋蔵文化財センター	道合遺跡出土陶磁器	50点	8月2日 (申請)	画像データの提供	企画展「戦時下のせとやきー近代後期の瀬戸窯と美濃窯ー」のパネルおよび図録に掲載するため。
20	千葉市埋蔵文化財調査センター	七社神社前遺跡出土土器	8点	8月3日 (申請)	写真撮影 画像データの提供	特別展「遺物から見える地域文化の発達ー縄文時代前期後葉〜末葉ー」のパネルおよびパンフレットに掲載するため。
		七社神社前遺跡出土石器	4点			
		写真「七社神社前遺跡土壌墓」	1点			
21	京都大学大学院文学研究科修士課程 渡辺幸奈	西ヶ原貝塚出土注口土器	4点	8月10日 (申請)	資料閲覧 写真撮影	修士論文作成のため。
22	(有)ing	錦絵「名所江戸百景 飛鳥山北の眺望」	1点	8月15日 (申請)	画像データの提供	書籍『ちび太の根っこ』に掲載するため。

		錦絵「飛鳥山花見」	1点			
		錦絵「江戸近郊八景 飛鳥山暮雪」	1点			
		錦絵「江戸自慢三十六興 飛鳥山投土器」	1点			
		錦絵「名所江戸百景 王子音無川堰埭世俗大瀧ト唄」	1点			
		錦絵「江戸高名会尽 王子扇屋」	1点			
		錦絵「東都名所 王子稲荷境内全図」	1点			
		錦絵「名所江戸百景 王子稲荷の社」	1点			
		錦絵「名所江戸百景 王子装束糸の木」	1点			
		錦絵「江戸名所道戯尽 王子狐火」	1点			
23	北区立滝野川文化センター	錦絵「江戸名所百景 飛鳥山北の眺望」	1点	8月20日 (申請)	画像データの提供	講座「江戸時代有数の行楽地「飛鳥山～滝野川」の春夏秋冬をたどる」のポスター等に掲載するため。
24	滝野川八幡神社	「種物音頭」音源	1点	8月20日 (申請)	音源データの提供	神社の祭礼期間の神楽殿奉納行事で使用するため
		「種物音頭レコード付属の振り付け写真」	1点		画像データの提供	
		「種物音頭歌詞」	1点			
25	(株)CRANKY	写真「TEA HOUSE AT O-JEE BACK VIEW」	1点	8月22日 (申請)	転載	TBSテレビ「行列ゲット100人旅」内で使用するため。
26	(株)彩図社	写真「中里貝塚貝層」	1点	8月22日 (申請)	転載	書籍『図解 つなげてみれば超わかる日本史×世界史』
27	学習院大学学芸員課程事務室	北区飛鳥山博物館外観	1点	8月26日 (申請)	画像データの提供	広報誌『学芸員』に掲載するため。
		北区飛鳥山博物館常設展示室	1点			
28	文京区役所アカデミー推進部アカデミー推進課	写真「飛鳥山遺跡環濠集落調査風景」	2点	8月26日 (申請)	転載	文京ふるさと歴史館特別展「小石川植物園異聞－白山御殿跡いま・むかし－
		飛鳥山遺跡全体図	1点			

						」の図録およびパネルに掲載するため。
29	山梨県立美術館	七社神社前遺跡出土浅鉢形土器	1点	8月29日 (申請)	その他	特別展「縄文-JOMON-展」のパネルおよび図録、広報紙に掲載するため。※画像データは撮影者の小川氏が提供。
30	求菩提資料館副館長・学芸員 相良悦子	王子五香散(能書・用法)	1式	8月31日 (申請)	写真撮影	薬についての研究のため。
		売方御検査願扣	1点			
		売薬々味改正願	1点			
		売薬秘用	1点			
		王子五香散(包)	1点			
		王子五香散(内容物)	1点			
31	(株)ベネッセコーポレーション	たらいと洗濯板	1点	9月1日 (申請)	画像データの転用 撮影動画の転用	小学生向け通信教育教材「チャレンジタッチ3年生」2月において使用するため。
		火鉢	1点			
		動画「昔の洗濯」	1点			
32	(株)技術評論社	錦絵「江戸高名会亭尽 王子」	1点	9月15日 (申請)	画像データの提供	書籍『東京水辺散歩』に掲載するため。
33	(株)ユーフィールド	錦絵「名所江戸百景 王子装束 忍の木」	1点	9月16日 (申請)	画像データの提供	フジテレビ「なりゆき街道旅」内で使用するため。
34	(有)Kプランニング	絵葉書「西ヶ原一里塚二本榎」	1点	9月16日 (申請)	画像データの提供	飛鳥山王子界限いい店&老舗の会主催の渋沢栄一顕彰事業「我が街に残る、意外と知らない渋沢名所」で使用するため。
		絵葉書「音無橋開通記念」	1点			
35	テレビ朝日映像	北区飛鳥山博物館常設展示室	1式	9月16日 (申請)	動画撮影	テレビ朝日「東京サイト」内で使用するため。
36	(株)ベネッセコーポレーション	たらいと洗濯板	1点	9月16日 (申請)	画像データの転用	小学生向け通信教育教材「チャレンジタッチ3年生」3月において使用するため。
		火鉢	1点			
37	(株)ほるぷ社	錦絵「東都名所之内飛鳥山花見之図」	1点	9月29日 (申請)	画像データの提供	書籍『じぶんでできた！お弁当の本』に掲載するため。
		錦絵「江戸名所図会 飛鳥山」	1点			
		花見の堤重詰井小割籠 上の部	1点			
		『料理早指南』(堤重瓶子の図)	1点			
38	武蔵大学人文学部教授 小山ブリジット	錦絵「花見人名所合 滝の川の紅葉」	1点	9月29日 (申請)	画像データの提供	書籍『錦絵に描かれた食文化』に掲載するため。
		錦絵「江戸名所図会 飛鳥山」	1点			

		錦絵「江戸高名会亭尽 王子」	1点			
		花見の堤重詰井小割籠 上の部	1点			
		花見の堤重詰 中の部	1点			
		花見の堤重詰 下の部	1点			
		『料理早指南』(堤重瓶子の図)	1点			
39	(株)平凡社	東谷戸遺跡出土土偶	1点	10月1日 (申請)	画像データの提供	書籍『土偶美術館』に掲載するため。
40	RH Factor(株)	錦絵「名所江戸百景 飛鳥山北の眺望」	1点	10月4日 (申請)	画像データの提供	テレビ東京「東京Good」内で使用するため。
		錦絵「江戸名所図会 飛鳥山」	1点			
		錦絵「飛鳥山花見」	1点			
		錦絵「名所江戸百景 王子不動之滝」	1点			
		錦絵「江戸高名会亭尽 王子」	1点			
		錦絵「東都名所 王子瀧の川」	1点			
		錦絵「東京土産名勝図会 王子瀧ノ川」	1点			
		古写真「王子扇屋」	1点			
41	テレビ朝日映像(株)	写真「飛鳥山公園の桜」	1点	10月4日 (申請)	画像データの提供	テレビ朝日「東京サイト」内で使用するため。
		錦絵「花美人名所合 瀧の川乃紅葉」	1点			
		錦絵「東都名所 飛鳥山満花の図」	1点			
		写真「中里貝塚貝層」	1点			
42	(公財)南方熊楠記念館	錦絵「名所江戸百景 王子不動之滝」	1点	10月6日 (申請)	画像データの提供	特別展「熊楠と縄文遺跡ー土器・ドキッ?!考古資料ー」のパネルに掲載するため。
		錦絵「東京名所四十八景 王子不動乃瀧」	1点			
43	柏書房(株)	東谷戸遺跡出土土偶	1点	10月6日 (申請)	画像データの提供	書籍『土偶大事典』に掲載するため。
44	RH Factor(株)	錦絵「古今東京名所 飛鳥山公園地王子製紙会社」	1点	10月12日 (申請)	画像データの提供	テレビ東京「東京Good」内で使用するため。
45	東京家政大学家政学部 太田真由	『十条富士講調査報告書』	1点	10月13日 (申請)	転載 画像データの提供	授業で制作するリーフレットに掲載するため。
		『十条地区の民間信仰と行事』	1点			
		写真「金剛寺内富士講碑」	1点			
46	堀江真理子	錦絵「名所江戸百景 王子装束」	1点	10月13日	画像デー	私家版の資料作成のため

		ゑの木」		(申請)	タの提供	
		『飛鳥山十二景詩歌』	1式			
47	(公社)東基連王子労働基準協会支部	錦絵「滝乃川紅葉の三曲」	1点	10月18日 (申請)	転載	王子労働基準協会支部の会報誌に掲載するため。
48	(株)NHKエデュケーショナル	中里遺跡出土丸木舟	1点	10月25日 (申請)	動画撮影	東大総合研究博物館海部陽介教授との共同研究のため。
49	藤沢市	木造太田道灌坐像	1点	11月11日 (申請)	画像データの提供	藤沢市文書館刊行の『藤沢市史ブックレット12 藤沢の戦国時代』に掲載するため。
50	葛飾区郷土と天文の博物館	豊島馬場遺跡出土ガラス小玉鍔型	1点	11月11日 (申請)	写真撮影	企画展「東京低地に人が住み始めた頃ー古墳時代の葛飾ー」にの展示図録へ掲載するため。
		豊島馬場遺跡出土土器	1点			
		豊島馬場遺跡出土木製品	1点			
		豊島馬場遺跡出土ガラス小玉鍔型復元品	1点			
51	総合研究大学院大学先導科学研究科客員研究員 吉永亜紀子	赤羽台遺跡出土貝類	1式	11月11日 (申請)	写真撮影	弥生時代の動物資源利用研究のため
52	テレコムスタッフ(株)	中里貝塚貝層剥ぎ取り標本	1点	11月16日 (申請)	動画撮影	NHKBSプレミアム「英雄たちの選択 海の縄文人」内で使用するため。
		中里遺跡出土丸木舟	1点			
		中里遺跡出土土器片鏟	2点			
53	(公財)鹿嶋市文化スポーツ振興事業団	写真「御殿前遺跡鍛冶工房跡全景」	1点	11月26日 (申請)	画像データの提供	鹿嶋市ときどきセンター移動企画展「ここまでわかった鹿嶋郡家跡」のパネルに掲載するため。
54	国分寺市教育委員会	豊島郡衛正倉模型	1点	11月28日 (申請)	写真撮影	歴史講演会「武蔵国分寺の造営と文字瓦」内で使用するため。
		常設展示万葉集パネル	1点			
		豊島郡司大伴直宮足木簡	1点			
		中里遺跡出土「豊」墨書土器	1点			
		御殿前遺跡出土炭化米	1式		転載	
		豊島郡衛以降配置図	1点			
		駅路網変遷図	1点			
		イラスト「木簡に文字を書く」	1点		画像データの提供	
		写真「御殿前遺跡	1点			
55	神奈川県教育委員	写真「灰を内蔵した土器の特	1点	12月7日	転載	企画展「かながわの遺跡展

	会文化遺産課	徴」『東京都北区 西ヶ原貝塚』		(申請)		縄文人の環境適応」の展示パネルおよび図録に掲載するため。
		写真「灰から検出された微小生物」『東京都北区 西ヶ原貝塚』	1点			
56	板橋区教育委員会 生涯学習課郷土資料館	旧松澤家住宅模型	1点	12月9日 (申請)	画像データの提供	企画展「旧粕谷家住宅築300年記念 いたばしの古民家」の図録に掲載するため。
57	東京商工会議所北支部	北区飛鳥山博物館外観	1式	12月13日 (申請)	動画撮影	飛鳥山のメタバース空間の再現を試みた講演会で使用するため。
		北区飛鳥山博物館常設展示室内	1式			
58	テレコムスタッフ(株)	錦絵「飛鳥山花見」	1点	12月14日 (申請)	動画撮影	NHK「先人たちの底力 知恵泉 江戸の旅ブーム」内で使用するため。
59	北区役所道路公園課	錦絵「飛鳥山花見」	1点	12月14日 (申請)	画像データの提供	東京都公園協会機関誌『都市公園』に掲載するため。
		錦絵「古今東京名所 飛鳥山公園地 王子製紙会社」	1点			
60	北区立中央図書館	中里貝塚貝層剥ぎ取り標本	1点	12月23日 (申請)	画像データの提供	書籍『北区の歴史はじめの一步 浮間編(改訂版)』に掲載するため。
		豊島清光像	1点			
		錦絵「名所江戸百景 飛鳥山北の眺望」	1点			
		錦絵「名所江戸百景 川口のわたし善光寺」	1点			
		紙本着色平塚明神并別当城官寺縁起絵巻	1点			
		袋低地遺跡発掘調査の様子	1点			
		袋低地遺跡で発見された遺物	1点		転載	
		舟渡遺跡で発見された遺構	1点			
		舟渡遺跡全景	1点			
		赤羽台遺跡から発掘された陸軍被服廠で使用されていた食器類	1点			
		赤羽台遺跡出土ナイフ形石器	1点			
		縄文時代の食事	1点			
縄文土器	1点					

		袋低地貝塚	1点			
		中里貝塚発掘風景	1点			
		中里遺跡出土丸木舟	1点			
		竪穴住居復元模型	1点			
		赤羽台遺跡環濠	1点			
		赤羽台3号墳横穴式石室	1点			
		昔の役人の道具	1点			
		木簡レプリカ	1点			
		区内最古の板碑	1点			
61	安武由利子	中里貝塚剥ぎ取り標本	1点	12月25日 (申請)	画像データの提供	書籍『シリーズ「遺跡を学ぶ」160 東京に眠る巨大貝塚の謎 中里貝塚』に掲載するため。
		中里遺跡出土丸木舟	1点			
		写真「和島トレンチの貝層」	1点			
		写真「中里遺跡丸木舟出土状況」	1点			
		写真「中里遺跡波食台および波食崖の検出状況」	1点			
		写真「中里遺跡縄文時代の海岸線」	1点			
		写真「中里貝塚A地点」	11点			
		写真「中里貝塚B地点土器出土状況」	1点		転載	
		写真「中里貝塚の貝殻」	1点			
		写真「中里貝塚史跡広場」	1点			
		写真「上中里2丁目広場」	1点			
		写真「七社神社裏貝塚発掘風景」	1点			
		東谷戸遺跡出土土偶	1点			
		北区飛鳥山博物館外観	1点			
		地下鉄南北線にみる北区の地質縦断面図	1点			
		日本列島の海岸線(歴史時代以降)	1点			
62	北区立中央図書館	年中行事(メーダマ(繭玉)、正月、節分、五月の節句、七夕)	5点	12月27日 (申請)	転載	書籍『北区の歴史はじめの一步 浮間編(改訂版)』に掲載するため。
		北区ふるさと農家体験館	5点			
63	RH Factor(株)	写真「小山酒造」	5点	1月10日 (申請)	画像データの提供	テレビ東京「東京Good」内で使用するため。

64	(株)NHK出版	錦絵「東都名所之内 飛鳥山花見之図」	1点	1月21日 (申請)	画像データの提供	冊子『NHK 俳句 2023年4月号』および電子版に掲載するため。
65	(公社)東基連王子労働基準協会支部	錦絵「江戸近郊八景之内 飛鳥山暮雪」	1点	1月23日 (申請)	転載	王子労働基準協会支部の会報誌に掲載するため。
66	東京書籍(株)	写真「王子田楽」	1点	1月24日 (申請)	画像データの提供	小学6年生の教材「古典芸能への招待状」のデジタルコンテンツに掲載するため。
67	WILLWAY WORKS	外観	1点	2月1日 (申請)	画像データの提供	書籍『地球の歩き方 東京23区編』に掲載するため。
		常設展示室	1点			
68	東京地下鉄(株)	写真「王子駅」	1点	2月2日 (申請)	画像データの提供	東京メトロスタンプラリーのポスターに掲載するため。
		写真「王子神谷駅」	1点			
		写真「西ヶ原駅」	1点			
		写真「志茂駅」	1点			
		写真「赤羽岩淵駅」	1点			
69	東京メトロポリタンテレビジョン(株)	常設展示室内	1式	2月13日 (申請)	動画撮影	TOKYO MXTV「ぐるり東京江戸散歩」内で使用するため。
70	(株)日テレアックスオン	写真「王子の料理屋・扇屋」	1点	2月15日 (申請)	画像データの提供	日本テレビ「ヒルナンデス」内で使用するため。
71	(株)テレビ朝日	写真「王子の料理屋」	1点	2月19日 (申請)	画像データの提供	テレビ朝日「NEWニューヨーク」内で使用するため。
		写真「王子の料理屋・扇屋」	1点			
		錦絵「江戸高名会亭尽 王子」	1点			
72	(株)新泉社	七社神社前遺跡出土鉄釧	1点	2月27日 (申請)	画像データの提供	書籍『シリーズ「遺跡を学ぶ」別冊06 弥生時代ガイドブック』に掲載するため。
73	日本経済新聞社	錦絵「東都名所之内 飛鳥山花見之図」	1点	2月28日 (申請)	画像データの提供	『日本経済新聞夕刊・電子版』に掲載するため。
		錦絵「名所江戸百景 飛鳥山北の眺望」	1点			
74	小林 高	中里峽上遺跡出土球状石製品	1点	3月1日 (申請)	資料閲覧	調査研究のため。
75	(株)グラフィック社	錦絵「飛鳥山花見」	1点	3月6日 (申請)	画像データの提供	書籍『浮世絵が語る江戸の女たちの暮らし(中文簡体字版)』に掲載するため。
76	テレビ朝日映像(株)	錦絵「飛鳥山花見」	1点	3月8日	画像デー	フジテレビ「今夜はナゾトレ

)			(申請)	タの提供	」内で使用するため。
77	東京都府中市	太田道灌坐像	1点	3月15日 (申請)	画像デー タの提供	書籍『新 府中市史 中世 通史編』に掲載するため。
78	東京メトロポリタンテ レビジョン(株)	錦絵「飛鳥山花見」	1点	3月16日 (申請)	画像デー タの提供	TOKYO MXTV「ぐるり東 京江戸散歩」内で使用する ため。
		錦絵「風俗女水滸伝 百八 番之内 一石亭千金」	1点			
		錦絵「東京開化三十六景 飛鳥山のかわらけなげ」	1点			
		錦絵「古今東京名所 飛鳥 山かわらけなげ」	1点			
		『料理早指南』(堤重の絵)	1点			
		『料理早指南』(花見の提げ 重詰め)	1点			
		『料理早指南』(表紙)	1点			
79	秋田県立近代美術 館	中里遺跡出土丸木舟	1点	3月23日 (申請)	その他	「縄文 小川忠博写真展」 のパネルに掲載するため。 ※画像データは撮影者の 小川氏が提供。
		七社神社前遺跡出土浅鉢形 土器	1点			
80	(株)COREYO	写真「本所亀澤町通避難の 光景」(『写真タイムス』)	1点	3月24日 (申請)	画像デー タの提供	小学校の国語の授業の教 材に使用するため。

12. 資料の収集

1. 寄贈

- 1) 受け入れ件数 3件 (3年度 1件)
2) 資料件数 42点 (3年度 42点)

件数	資料名	点数	備考	寄贈者氏名
1	中十条二丁目町会文書	6点		喜多村禎雄
2	春日湯資料	33点	暖簾・下足札・掛札 など	森崎静江
3	五月人形(鎧飾り)	1組		山田敬伸
	座敷幟	1組		
	ひな人形	1組		

2. 購 入

- 1) 実 施 件 数 5 件 (3 年度 1 4 件)
2) 資 料 点 数 5 点 (3 年度 1 4 点)

件数	資料名	点数	備考	価格(税込み)
1	東北線赤羽大宮間電気運転設備概要	1点		45,000円
2	王子電気軌道株式会社沿線案内	1点		3,000円
3	明治大帝御遺蹟建碑 御大帝記念寫真帖(東京岩淵町)	1点		4,400円
4	下女如来	1点		25,000円
5	婢女於竹之記	1点		20,000円

13. 資 料 の 保 全

1. 環境調査

- 1) 概 要 虫害・カビの現状を把握するとともに、防除策を総合的に検討するため、全館を対象としたムシ・カビ・塵埃・温湿度を含む総合調査を実施した。
- 2) 実施場所 地下1階・1階・2階・3階の全館内
- 3) 実施内容 昆虫生息調査(スティックトラップによる歩行性昆虫の生息調査、フェロモントラップによるシバンムシ・カツオブシムシの生息調査、光誘引捕虫器による飛翔性・走光性昆虫の生息調査)・菌類測定(空中浮遊菌測定・表面付着菌測定・浮遊塵埃調査・データロガーによる温湿度測定)
- 4) 実 施 日 5月9日(月)～6月13日(月)
- 5) 結 果 昆虫調査:文化財害虫である「クロゴキブリ幼虫」「チャタテムシ」「ジンサンシバンムシ」が捕虫されるが、昨年度よりは減少。
菌類調査:空中浮遊菌・表面付着菌・浮遊塵埃ともに数値は低く、環境は良好。
温湿度調査:10地点で測定したが各所、温度は良好。湿度は展示室で低めの傾向。B1エレベーターホールで高めの傾向がみられた。
- 6) 対 策 炭酸ガス製剤(ブンガノン)を常設展示室に噴霧。引き続き捕虫器を設置し、一般清掃業務を徹底、温湿度管理を継続する。収蔵庫はガス燻蒸による害虫防除を行う。

2. 燻蒸

- 1) 概要 館所蔵の博物館資料と、それらが収められている一般収蔵庫及び特別収蔵庫の施設について、殺虫、殺卵、殺カビ効果のある薬品を用いて燻蒸を行った。
- 2) 実施場所 一般収蔵庫 (343.7m²・2,062.0m³)
特別収蔵庫 (80.7m²・484.2m³)
- 3) 使用薬剤 酸化プロピレンとアルゴンの混合剤 (商品名: アルプ)
- 4) 実施日 7月2日(土)～7月11日(月)
※臨時休館日は7月5日(火)～7月8日(金)